

3 日目(最終日)感想

- ・最初は、「つまらないものを持ち込んできたな～、学校側は！」と思っていた。けれど、終わってみて「もう終わりなのか」と思う気持ちが今はある。それだけ自分はこの講習が楽しかったのだと感じている。学びも多くあったと思う。リスニング、文法、人との協調性、コミュニケーション能力、発想力など、本当にたくさん。
- ・すごい濃かった3日間だった。自分から積極的に mentor に話しかけたり、会話を試みることができた。文法的なミスを気にしがちだけど、ミスをしてもしっかりと相手に伝わるし、あなたと会話をしたい！という姿勢をリアクションや声のトーン、表情で表現することがとても大切だと学んだ。これからより一層自分で英語を話して、自信を持てるようになりたい。また授業内や部活動などでも目一杯この経験を活かしていきたい！！
- ・こんなにたくさん英語を話したことがなかったので疲れたが、色々な文化を知ったり普段話さない人とかと話せたのでとってもいい経験になった。2年生になっても3日間SACをやりたい
- ・最初は緊張してたけど、恥ずかしい気持ちは捨てて自分からコミュニケーションすることができた。毎日やりたいです。
- ・とても貴重な体験だったと思う。他の国の人と母語じゃない言語で喋る経験はなかなかないし、授業も普段考えないようなことをグループ中心で考えることが多くて楽しかった。簡単な英語とか、名詞だけでも伝わったことに安心して、日に日にメンターに話しかけることや英語で話すことに抵抗感がなくなっていった。この経験を大切に、自分に合った勉強方法やものの考え方を探していきながら、英語に親しんでいきたい。
- ・自分が思った以上に(日本語も混じったけれど)英語で会話できた。英語だけでなく、他の国の文化を知ることができたので良かったと思う。メンター、ハーバードの人はもちろん、クラスメイトともコミュニケーションをとれた。英語力とコミュニケーション力を上げたいので、この経験を自信にして頑張っていこうと思う。
- ・コミュニケーションは難しいしそれを英語でやるのはもっと難しいけど、ジェスチャーを使ったり表情とかでも伝えられることを知った。もっと英語頑張りたい。ペラペラ話せたり聞けたりしたらいいなと思った。
- ・SACが始まる前は自分は英語上手くいけるのかなと少し不安はありましたが、メンターの先生と会話している時はなんだか英語は楽しいと感じる事ができ、SACをやりに終えて、英語を話せる事に自信を持てるようになったし、英語で他の国の人と会話をするのはやはり面白いなと改めて感じる事ができた。
- ・1日目は英語だけでわからなく、楽しめないところが多かったが、2日目や3日目になると、英語だけしか聞けないことに慣れて、だんだんなんとなく何を言っているのかわかるようになって、楽しめた。最初は英語だけの環境に不安を感じていたが、やってみると会話をしたりできて楽しかった。

- ・“英語が難しい、苦手だと思っていたのだけど、話してみればすごく楽しいし面白いと感じた。この三日間でたくさん英語を話せたし、チャレンジを恐れてはいけないことを知った”
- ・アジアの人の英語の発音は日本人との発音と似ていてわかりやすいなと思った。みんなと沢山協力出来て3日間で英語がもっと好きになった。
- ・とても楽しかった三日間でした。英語でのコミュニケーションのみという縛りの中で『どのように話せば相手に伝わるのか考える＋自分の知識ない英語＋しゃべる』という今まであまりやってこなかったことをやったので最初は頭が疲れましたが、全てを完璧に訳せるようになる(脳内で)ことも大切ですが、私の場合5割程度で訳すことで考え方が変わりました。
- ・SACを通して、自分の考えや意見を、自信がなくても相手や先生に伝えようと精一杯頑張れて楽しかったです。言葉がわからなくても自分には理解できないから、自分の言葉では相手に伝わらないからと諦めず、相手の身振りに注目したり単語を聞き取ったり、知っている単語や、なんとか自分の持つボキャブラリーやジェスチャーで伝えてみるのが大切なんだなと実感しました。
- ・中学までと全く違う、三日間の大きな活動を通して英語の楽しさがより感じられたし完璧な文法でなくてもジェスチャーで伝わると嬉しかった。貴重な経験を今後の勉強に活かしたい。
- ・英語は普段書いたり聞いたりしかなかったので、三日間英語で過ごすことがはじめは不安でした。三日間もあるなんて長すぎない！？って思っていたんですが1日目を終えてみると毎日こんな授業でもいいと思えるくらいたのしかったです。終わる頃には笑い疲れていました。この三日間とても楽しかったです。とてもいい経験をさせていただきました。
- ・sacの準備期間では、英語が全然できないためどうせ自分にはできないんだろうなとか思っていたりしたので、正直あまり楽しみではありませんでした。が、いざsacが始まり、workshopやonline discussionを受けてみると、案外英語ができなくてもメンターの方々がサポートしてくださったり、「mistakes a ok」という言葉がとても支えになったりして、とても楽しくこの3日間を過ごすことができました。
- ・“1日目やSACに挑む前の自分とは全然違う自分になれた。最初はなんて伝えればいいかわからなかったし、間違っていたら嫌なため積極的にコミュニケーションができなかったが失敗をしてもいいんだということを学べた。またハーバード大生との交流では1日目は台本にしたがって読んだりすることくらいしかできなかったが3日目では失敗しても大丈夫だということから積極的に話したり相手の反応に応える余裕が出てきてその場に応じたことができた。簡単な単語を並べるだけでもいいから伝えようとする姿勢が出てきたり、聞く・話すということに対しての姿勢がとても変わった。

- ・国際的な交流を私はかなり難しいものだと思っていましたが、英語を通じて話せばなんとなく相手の伝えたいことがわかります。ダンス、ゲーム、ディスカッションでもなんでもいいので、交流できることの素晴らしさをこの 3 日間で学びました。国際的な場での英語の重要性を知り、今後も英語の学習を進めて色々な人と関わりを持っていきたいと思います。

- ・やる前はやりたくない気持ちが強かったけど、やってみてとても楽しかった。
- ・今までは間違いを恐れて自分から発言したり質問したりすることが出来なかったけど、SAC を通して失敗は恥ずかしいことではないと言うことを教えてもらって積極的になれるきっかけとなった。
- ・最初は 3 日間英語のみの授業は絶対理解出来なそうだと不安だったけれど、メンターとたくさん話す内に英語でコミュニケーションを取ることが楽しくなり、3 日間があっという間に感じた。最後は自分から積極的にメンターに話しかけに行くことが出来て自分の中で 3 日間で大きく成長出来たと感じた。
- ・将来の夢が英語を使う仕事なのでとてもためになるイベントだったなと感じました
- ・最初は緊張して英語を話せるか不安だったけど、だんだん楽しくなってきた、やってよかったなと思いました。
- ・“初め英語付けは嫌だと思っていたけど、準備を始めていくうちに楽しみになっていき、あっという間に SAC が終わってしまうと思ったくらい楽しかったです”